

# イチゴ新品種「紀の香」の育成経過と特性

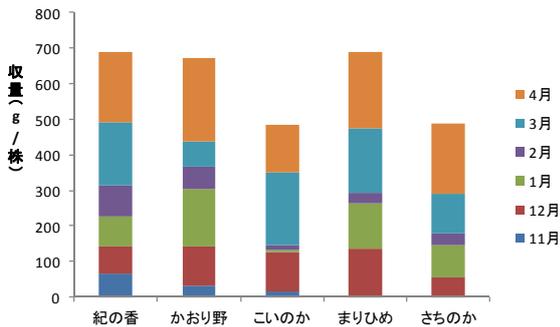
和歌山県農業試験場



赤橙色・紡錘形の果実

## 「紀の香」の特性

### ①極早生・多収・連続収穫



第1図 時期別収量の品種間差異

## 育成経過

### 交配組み合わせ

♀「かおり野」×「こいのか」♂

平成24年春に「かおり野」を母親、「こいのか」を父親として交配し、育成をスタート。

4年間の選抜の後、平成28年3月に品種登録出願しました。同年6月に出願公表されています(出願番号30930)。

### 名前の由来

紀州(和歌山県)の香り高いいちごで、和歌山を代表する品種となることを願って名付けています。

第1表 花芽分化時期、頂果房頂果の開花日、収穫日の品種間差異

調査年	調査日	品種	花芽分化指数	平均開花日	収穫始期
2015年	9月7日	紀の香	6.0, 5.0, 6.0, 5.0	10月16日	11月14日
		かおり野	2.0, 3.0, 3.0, 2.0	10月19日	11月16日
	9月16日	こいのか	2.0, 2.5, 1.0, 2.0	10月31日	12月5日
		まりひめ	2.0, 1.5, 1.0, 1.5	11月2日	12月6日
		さちのか	2.5, 1.0, 1.5, 1.5	11月8日	12月17日
		未記載	未記載	未記載	未記載

注) 調査株数: 3もしくは4株、採苗時期: 6月下旬~7月上旬、育苗: 9cmポット、施肥: ランナー切り離し当日にBS1 2粒/ポットを置床、花芽分化指数: 0: 未分化、1: 肥厚中期、2: 分化期(2分割期)、3: ガク片形成期、4: 雄ずい形成期、5: 雌ずい形成期、6: 花定植日: 各品種とも花芽分化確認後に定植

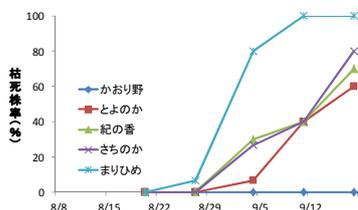
第2表 収量性、上物率、平均果実重の品種間差異

品種	総収量 (g/株)	上物率 (重量%)	平均果実重 (g/個)
紀の香	688	81.4	16.6
かおり野	673	62.0	14.1
こいのか	485	76.9	12.1
まりひめ	687	87.8	16.1
さちのか	487	75.8	12.8

注) 定植: 紀の香、かおり野: 2015年9月8日、こいのか、まりひめ: 9月16日、さちのか: 9月17日、上物率: 正形果(8g以上)の重量割合、平均果実重: 総収量から算出

花芽分化時期は9月上旬で、11月中旬から収穫できる(第1表)。中休みが少なく連続して収穫できる極早生、多収品種(第1図)。「まりひめ」のような極大果は少ないが、平均果実重は同等。上物率は「まりひめ」に次いで高い(第2表)。

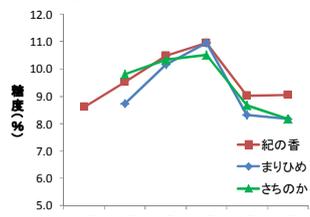
### ②「さちのか」並の炭疽病耐病性



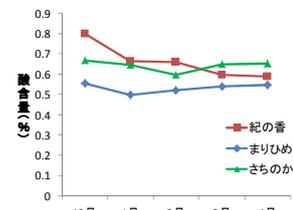
第2図 炭疽病耐病性検定での枯死株率の品種間差異(2014年)

炭疽病罹病性であるが、「まりひめ」より強く、「さちのか」と同等(第2図)。栽培には、炭疽病対策が必須

### ③高糖度、高酸含量



第3図 「紀の香」の果実糖度の時期別推移(2015年)



第4図 「紀の香」果実の酸含量の時期別推移(2015年)

果実糖度は「まりひめ」や「さちのか」と同等(第3図) 酸含量は「まりひめ」より高く、「さちのか」と同等程度(第4図)

※「紀の香」の栽培は、和歌山県内でのみできます。  
現在はまだ一般栽培用の苗配布は行っていません。  
詳細は農業試験場までお問い合わせ下さい

問い合わせ先  
和歌山県紀の川市貴志川町高尾160  
和歌山県農業試験場 栽培部  
TEL 0736-64-2300  
FAX 0736-65-2016